

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
高校3年	普通科（一貫特進 国公立特進）	国語	選択A国語演習	4	選択

テキスト	入試準備問題演習現代文（評論）・古文・漢文（ラーンズ・進研学参）
その他の教材	新国語便覧（東京書籍） 読解を大切に体系古典文法（数研出版）、読解を大切に体系古典文法学習ノート（数研出版） 漢文学習必携（京都書房）、漢文学習必携演習ノート（京都書房） 古文単語315（桐原書店） 文学史（数研出版）

目標	現古漢の問題演習を通して、大学入試への実践力を養っていく。
学習のねらい	①現代文の評論を正確にかつ深く掘り下げて読む中で、筆者の主張を明確に捉えさせる。 ②設問の正しい理解と、問いに適切に答える表現力を養う。 ③古語、文法を正確に身に付け、古典を正確に読解する力を養う。 ④登場人物の心情や背景を読み取り、作者、筆者の価値観や主張を捉えさせる。 ⑤古典における文学の変遷を捉え、ジャンルや思想を系統的に理解していく。 ⑥センターテストや国公立の二次、私大対策として多種多様な問題を、丁寧にかつ主体的に読解し、適切に表現する力を錬成する。
定期考査	中間考査・期末考査ともに実施（年4回）
評価の観点 および 評価の方法	学期評価：中間テスト4割、期末テスト4割、平常点2割程度 学年評価：学期評価を総計して3で割ったもの（各学期の平均） 平常点は以下の項目で評価します。 ・授業態度（全学期） ・テキスト提出・要約提出（全学期随時）
履修上の注意	授業には、必ずテキストの問題を解いて授業に臨むこと。古典においては現代語訳を行い、訳せない箇所を明確にしておく。復習として文法・古語・句法を反復し定着させていく。

桜の聖母学院中学校・高等学校 H29(2017/18)年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学期	4 月	(現) 問題演習・解説 (古) 問題演習・解説 (漢) 問題演習・解説 【基礎の復習】	現代文の課題文の要約
	5 月	(現) 問題演習・解説 (古) 問題演習・解説 (漢) 問題演習・解説 【基礎の復習】	【一学期中間考査】 ・語句理解 ・内容理解 ・文法、句法
	6 月	(現) 問題演習・解説 (古) 問題演習・解説 (漢) 問題演習・解説 【二次力の錬成】	
	7 月	(現) 問題演習・解説 (古) 問題演習・解説 (漢) 問題演習・解説 【二次力の錬成】	【一学期末考査】 ・語句理解 ・内容理解 ・文法、文学史小テスト
夏季休業			
2 学期	9 月	(現) 問題演習・解説 (古) 問題演習・解説 (漢) 問題演習・解説 【二次力錬成】	古語・文法・句法小テスト
	10 月	(現) 問題演習・解説 (古) 問題演習・解説 (漢) 問題演習・解説 【センターテスト対策】	中間テスト ・語句理解 ・内容理解 ・文法、句法
	11 月	(現) 問題演習・解説 (古) 問題演習・解説 (漢) 問題演習・解説 【センターテスト対策】	期末テスト ・語句理解 ・内容理解 ・文法、句法、理解
	12 月	センター対策 古典文法・総合 漢文句法・総合	
冬季休業			
3 学期	1 月	センター対策 古典文法・総合 漢文句法・総合	